

佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

☎ 0952-26-0011

📍 交通アクセス

✉ お問い合わせ

男女共同参画センター

生涯学習センター

DV総合対策センター

相談する

図書を借りる

視聴覚機材や
PCを借りるホールや研修室を
借りる[トップページ](#) > [アバンセ館長ルーム](#) > アバンセ館長コラム第5号（令和4年8月）

アバンセ館長コラム第5号（令和4年8月）

第5号 ダイバーシティとユニバーサルデザイン（令和4年8月）

ダイバーシティ推進のベースになる環境づくりに不可欠なのが、ユニバーサルデザインだと言われています。ダイバーシティもユニバーサルデザインも、最近、よく目や耳にする言葉です。少し調べてみると、面白い発見がありました。ダイバーシティとは、人材の多様性を意味します。集団において、年齢・性別・人種・宗教・趣味嗜好など様々な属性を持った人が集まった状態です。多様な人材が活かされ、これまでになかった柔軟で斬新な発想が生み出されることが、社会課題の解決のため、変化の激しい社会で生き残っていくためにも重要とされています。

一方、ユニバーサルデザインとは、文化・言語・年齢・性別・能力などの違いにかかわらず、できるだけ多くの人が共通に利用できることを目指した建築・製品・情報などの設計（デザイン）を意味します。高齢者や障がい者のためのバリアフリーという概念よりも、さらに範囲は広く、誰でもが公平に使えることを考慮したものと言えます。

ダイバーシティは、英語で、Diversity と書きます。ユニバーサルデザインは、Universal design と書きます。ダイバーシティとユニバーサルの語源は、同じ「verse」という「方向転換する・向く」という意味のラテン語から来ているそうです。ダイバーシティのダイは、di：二つの・離れて・バラバラに という意味。ユニバーサルのユニは、uni：一つの・単一の・唯一の という意味です。diとuni、実は、反対の意味を表す接頭辞です。

個々の違いを受容する共通の環境設計（ユニバーサルデザイン）があってはじめて、単一の考えから脱却し、それぞれの個性・多様性を発揮して新たな価値観の創造（ダイバーシティ）が実現するということなのでしょう。

離れたものを一つにする動き（uni）と一つのまとまりをバラバラにする動き（di）。親和性の高い二つの言葉の語源をたどると、反対の意味を宿しつつも、共鳴しあう哲学的世界を感じます。



アバンセ館長 田口香津子 プロフィール

アバンセ館長
佐賀女子短期大学 学長 （2018.4-2022.3）
認定NPO法人 被害者支援ネットワーク佐賀VOISS理事長[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センターTEL：0952-26-0011
FAX：0952-25-5591

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
（ホールは22時00分まで）

休館日

館内フロアマップ



施設利用の手続き



〒840-0815

佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

毎週月曜日(祝日も含む)

12月29日から翌年1月3日まで

利用料金表



施設利用Q&A



 交通アクセス

 お問い合わせ

アバンセレストラン
「あいちゃん農園」
お問い合わせは
080-4312-4831